授業科目　栄養教育論Ⅱ

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	栄養
斎藤トシ子	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【一般目標：ＧＩＯ】

身体的、精神的、社会的状況等ライフステージ及びライフスタイルに応じた栄養教育のあり方、方法について修得する。

【行動目標：ＳＢＯ】

1. 妊娠・授乳期の栄養教育の基本が説明できる。
2. 乳・幼児期の栄養教育の基本が説明できる。
3. 学童期の栄養教育の基本が説明できる。
4. 思春期の栄養教育の基本が説明できる。
5. 成壮年期の栄養教育の基本が説明できる。
6. 高齢期の栄養教育の基本が説明できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	成壮年期の栄養教育（肥満者への栄養教育の要点等）	5.	講義
2	成壮年期の栄養教育（糖尿病者への栄養教育の要点等）	5.	講義
3	成壮年期の栄養教育（高脂血症者への栄養教育の要点等）	5.	講義
4	成壮年期の栄養教育（腎臓病者への栄養教育の要点等）	5.	講義
5	幼児期の栄養教育（幼児期の特性、栄養教育の要点等）	2.	講義
6	幼児期の栄養教育（偏食・食物アレルギーがある幼児への栄養教育の要点等）	2.	講義
7	学童期の栄養教育（学童期の特性、栄養教育の要点等）	3.	講義
8	思春期の栄養教育（思春期の特性、栄養教育の要点等）	4.	講義
9	思春期の栄養教育（スポーツ実施者への栄養教育の要点等）	4.	講義
10	妊娠・授乳期の栄養教育（母性栄養の意義と特性、栄養教育の要点、妊娠中にみられる疾病別栄養教育の要点等）	1.	講義
11	妊娠・授乳期の栄養教育（授乳婦の特性、栄養教育の要点等）	1.	講義
12	乳児期の栄養教育（乳児の特性、乳汁栄養及び離乳食の進め方等）	2.	講義
13	高齢者の栄養教育（高齢者の特性、栄養教育の要点等）	6.	講義
14	高齢者の栄養教育（咀嚼、嚥下困難者への栄養教育の要点等）	6.	講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書（必ず購入する書籍）	健康・栄養科学シリーズ　栄養教育論	丸山千寿子	南江堂	2005年　¥3,200＋税
参考書	必要に応じてプリントを配布			
その他の資料				

【評価方法】

出席状況、授業中の態度、課題発表、定期試験から総合的に評価する。

【履修上の留意点】